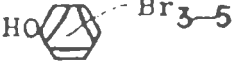


特許・実用新案一覽

—昭和44年度—

日本特許

特許番号 公告番号	名称 出願日	登録日 発明者	要旨	旨
1) 「エチレンの重合方法」 特許番号第535558号 特公昭43-15623 特願昭39-34244 小坂勇次郎 小原百門 柴田泰二 藤田宣宏	登録44. 1. 13 公告43. 7. 1 出願39. 6. 15		要旨：一般式MSRであらわされ、Mはナトリウム及びカリウムであり、RS—はメルカプト基であるメルカプチドと四塩化チタンのモル比0.05~4.00の範囲で反応を行わせて得られる固体生成物とトリアルキルアルミニウムおよびチタニウムテトラアルコキシドの組合せ触媒の存在下でエチレンを重合させて密度0.91~0.98を有し極めて精製し易いエチレンの重合体を得ることを特徴とするエチレン重合方法。	
2) 「エチレンのオキシ塩素化用触媒の製造方法」 特許番号第536656号 特公昭42-24319 特願39-34556 小坂勇次郎 早田正明 大槻進	登録44. 1. 28 公告42. 11. 22 出願39. 6. 18		要旨：塩化第二銅、重硫酸ナトリウムおよび重硫酸アンモニウムからなる複合触媒組成物または塩化第二銅、重硫酸ナトリウム、重硫酸アンモニウムおよび塩化トリウムからなる複合触媒組成物を比表面積が50m ² /gから800m ² /gの範囲にある多孔質アルミナまたは20%を超えないシリカを含む上記の多孔質アルミナ担体に吸着保持させ、しかる後300°Cから600°Cの温度範囲で窒素または空気の気流中で焼成することによって製造することを特徴とする塩化水素または空気を用いてエチレンをオキシ塩素化することによって1, 2-ジクロロエタンを合成するに適した活性および選択率が極めてすぐれ、長期の使用に耐える触媒の製造方法。	
3) 「炭素数3乃至4のオレフィンの直接酸化によるオレフィンオキサイドの製造方法」 特許番号第543896号 特公昭42-19814 特願昭38-20489 永廻登 伊香輪恒男 松本基太郎 武藤実 新谷孝司	登録44. 5. 23 公告42. 10. 4 出願38. 4. 19		要旨：炭素数3乃至4のオレフィン系炭化水素に連続的または隔時的にアセトアルデヒドを供給してベンゼンを溶媒とし、オレフィン系炭化水素とアセトアルデヒドを165°C~175°Cの温度下で分子状酸素により同時に酸化せしめてオレフィンオキサイドへの選択率を向上せしめるとともにその反応速度を大ならしめたことを特徴とする炭素数3乃至4のオレフィン系炭化水素の直接酸化によるオレフィンオキサイドの製造方法。	
4) 「プロモフェノールを含有する土壤殺菌剤」 特許番号第546112号 特公昭43-29015 特願昭40-10871 迫村寿男 角田博 井上実 高尾忠行	登録44. 6. 18 公告43. 12. 12 出願40. 2. 26		要旨：一般式  にて示されるプロフェノールの一種または二種以上を有効成分として含有することを特徴とする土壤殺菌剤。	
5) 「陽イオン交換膜の製造方法」 特許番号第546175号 特公昭43-27608 特願昭40-2933 小坂勇次郎 江村徳昭 渡辺修三	登録44. 6. 18 公告43. 11. 28 出願40. 1. 20		旨要：スチレン-ブタジエン共重合体1~5%のビニールピリジン誘導体を過酸化触媒の存在下に液相にてグラフト重合せしめて得られる溶液に、気相または液相にて表面塩素化し1~10%の塩素を導入したポリエチレン網を浸せきし、製膜した薄膜をスルホン化することを特徴とする樹脂部と支持体との接着性がきわめてよく、耐久性のある陽イオン交換膜の製造方法。	
6) 「内部n-オレフィンの異性化重合法」 特許番号第548281号 特公昭44-1214 特願昭40-40700 井本利一郎 清水明彦 大津隆行 井本稔	登録44. 7. 11 公告44. 1. 20 出願40. 7. 7		要旨：内部n-オレフィンをⅢ族有機金属化合物、Ⅳ~Ⅴ族遷移金属化合物およびコバルト、ロジウム、イリジウムの少なくとも一種の化合物の三成分系からなる複合触媒を用いて相当する末端n-オレフィンに異性化しながら重合せしめ、相当するポリ末端n-オレフィンを製造する方法。	

特許番号 公告番号	名 称 出 願 日	登 録 日 発 明 者	要 旨
7) 「プロピオニトリルを製造する方法」 特許番号第550233号 特公昭44-3328 特願昭41-41942 伊香輪恒男 柳原忠久 松本基太郎	登録44. 7. 29 公告44. 2. 12 出願41. 6. 28		要旨：エチレンとアンモニアを200°C～400°Cの温度範囲でラネーニッケル触媒に接触させることを特徴とするプロピオニトリルを製造する方法。
8) 「ブタジエン低重合体の製造方法」 特許番号第556897号 特公昭44-11366 特願昭40-3846 井沢正一 小野 勲 木原啓一	登録44. 10. 20 公告44. 5. 26 出願40. 1. 26		要旨：ブタジエンに触媒として不飽和ニトリルニッケル、アリーールイソニトリルニッケルからなるニッケル(0)錯体と電子供与体とよりなる混合触媒、またはこれらの反応によって生じる電子供与体を含むニッケル(0)錯体触媒に活性助長のためジエチルアルミニウムエトキサイドまたは一般式 $\text{AlR}_{3-n}\text{Cl}_n$ (ここにRはアルキル基をあらわし、nは0, 1または2をあらわす)の有機アルミニウム化合物を1:2～1:0.1のモル比で添加した触媒を使用することを特徴とするシクロオクタジエン-1.5を主体とするブタジエン低重合体の製造方法。
9) 「ブタジエン低重合体の製造法」 特許番号第556898号 特公昭44-11367 特願昭40-3847 井沢正一 小野 勲 木原啓一	登録44. 10. 20 公告44. 5. 26 出願40. 1. 26		要旨：ブタジエンに触媒としてビスアクリルニトリルニッケルにジエチルアルミニウムエトキサイドまたは一般式 $\text{AlR}_{3-n}\text{Dl}_n$ (ここにRはアルキル基をあらわし、nは0, 1または2をあらわす)で示される有機アルミニウム化合物を1:2～1:0.1のモル比で使用することを特徴とするシクロドデカトリエン-1, 5, 9を主体とするブタジエンの低重合体の製造方法。
10) 「稲もんがれ病防除剤」 特許番号第556899号 特公昭44-11155 特願昭42-45975 迫村寿男 入江邦博 井上 実 高尾忠行	登録44. 10. 20 公告44. 5. 22 出願42. 7. 17		要旨：一般式 $\text{Br}_2\text{HC} \text{---} \text{C}_6\text{H}_4 \text{---} \text{CHBr}_2$ (ただし、XはCl, Brをnは1～4の整数をあらわす)にて示される化合物を有効成分としその一種または二種以上よりなることを特徴とする稲もんがれ病防除剤。
11) 「エチレンのオキシクロロ化方法」 特許番号第560076号 特公昭41-16934 特願昭39-64950 小坂勇次郎 早田正明	登録44. 11. 26 公告41. 9. 26 出願39. 11. 18		要旨：塩化水素と酸素または空気を用いてエチレンをオキシクロロ化するにあたり触媒として PdCl_2 または/および PdSO_4 , CuCl_2 または/および CuSO_4 , NaHSO_4 または/および Na_2SO_4 を Pd 塩/Cu 塩モル比が0.05から0.5 Na 塩/Cu 塩モル比が0.25から1.5の範囲の割合で含む成分を多孔質担体に吸着担持させた触媒組成物を用いることを特徴とするエチレンのオキシクロロ化方法。

日本実用新案

1) 「パドルフィーダ」 登録番号第882780号 実公昭44-7298 実願昭39-76319 片山亥三男 寺岡正弘 [三菱重工(株)と共願]	登録44. 9. 2 公告44. 3. 19 出願39. 9. 29		要旨：軸方向に少なくとも二つ割れに形成されるとともに端部にスリーブ嵌込み用の縮径段部を設けられた外面が円形断面のボスを有するパドル、および前記パドルの縮径段部に嵌込み得る端部内径を有し外面が円形断面のスリーブとを備え、回転軸に前記パドルとスリーブとを相互に嵌着した構造を有するパドルフィーダ。
2) 「デッドスペースの排棄を不要とするサンプラー」 登録番号第884692号 実公昭44-5595 実願昭38-30906 平田光穂 須田精二郎 藤井 龍 堀 恭一	登録44. 10. 1 公告44. 2. 28 出願38. 4. 26		要旨：加圧製造装置あるいは実験装置において、加圧下の装置より気液各相単独の試料をデッドスペースとして排棄することなしに採取しあわせて常圧下で液・ガス混合体となるような液相試料をも装置内の組成のまま常圧で採取することを目的として、前記装置よりの流体通路を組込んだニードルバルブとこのバルブの弁座に近接して取り付けられた試料採取用の毛細管通路とからなることを特徴とするサンプラー。

米 国 特 許

特許番号 公告番号	名 称 出 願 日	登 録 日 発 明 者	要 旨
1) "Catalytic compositions for use in oxychlorination of ethylene"	米国特許番号3448057 " 出願番号462736 (特願昭39-34555)	'69. 6. 3 '65. 6. 9 小坂勇次郎 早田正明 久富義弘	要旨：硫酸銅単独または硫酸銅に対しモル比で 1.5倍量以下の硫酸ナトリウムを混合した系をシリカゲルまたは活性アルミナの如き多孔質担体に吸着担持せしめてなることを特徴とする塩化水素および酸素または空気を用いてエチレンオキシ塩素化する反応に適した低温高活性の触媒組成物。

英 国 特 許

1) "Process for recovering mercury from a sludge produced during electrolysis of alkali chloride in a mercury process"	英国特許番号1154420 " 出願番号47430/67 (特願昭41-69145)	'69.10. 8 '67.10.18 矢守勝二 高德宗忠 宮原昭三 大曲隆昭 北村匡男 (オルガノ社との共願)	要旨：水銀法塩化アルカリ電解による苛性アルカリ製造工程において塩化アルカリ精製槽に生ずるスラッジをそのまま、またはスラッジを分別した固形物を酸に溶解し、アルカリで中和しまたは中和することなくアニオン交換体と接触せしめて水銀を該交換体に吸着せしめ、該交換体を酸で処理して水銀を脱着し、その脱着液を精製塩化アルカリ溶液の中和を用い、この中和された精製塩化アルカリ溶液を電解槽に送って水銀を回収する処理法に関するもの。
--	--	--	--

イ タ リ ー 特 許

1) "Procèdimento per la dimerrizzazione di alfa-olefine"	伊国特許番号845356 " 出願番号22665 A/68 (特願昭42-67333)	'69. 6. 16 68.10.18 井沢正一 山田静夫 小埜谷一郎	要旨：一般式 R_3Al または R_2AlH であらわされる有機アルミニウム化合物（但し、 R は C_2-C_6 のアルキル基）と一般式 $Ti(OAr)_4$ であらわされるアリルチタネート類（但し Ar は $-C_6H_5$ をはじめ $-C_6H_4 \cdot CH_3$, $-C_6H_4 \cdot Cl$, $-C_6H_4 \cdot NO_2$ で示される aryl 基またはその誘導体）からなる触媒に α -オレフィンを接触せしめることを特徴とする α -オレフィンの二量化または共二量化法に関するもの。
--	---	---	--